【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【公開番号】特開2010-128921(P2010-128921A)
【公開日】平成22年6月10日(2010.6.10)
【年通号数】公開・登録公報2010-023
【出願番号】特願2008-304595(P2008-304595)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　9/445　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　9/06　６１０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成23年10月26日(2011.10.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インストールされた複数のアプリケーションが実行される画像形成装置であって、
前記複数のアプリケーションの情報を記憶する記憶領域を含む記憶手段と、
外部装置より前記アプリケーションのアプリケーション情報を、当該アプリケーションを介さずに受信し、受信した前記アプリケーション情報を前記記憶領域に登録する登録手段とを備え、
前記アプリケーション情報は、前記アプリケーションを識別する識別情報と、前記アプリケーションが使用する使用情報を含むことを特徴とする画像形成装置。
【請求項２】
前記アプリケーションから前記使用情報の取得要求を受信する受信手段と、
前記受信手段による前記取得要求の受信に応じて、前記記憶領域に記憶されている当該アプリケーションの前記使用情報を当該アプリケーションに送信する送信手段とを更に備えることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項３】
前記アプリケーションが前記使用情報の前記取得要求を行う機能を備えているかを判断する判断手段を備え、
前記登録手段は、前記判断手段によって前記登録手段により受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記識別情報に対応するアプリケーションが前記取得要求を行う機能を備えていないと判断された場合、前記記憶領域に前記アプリケーション情報を記憶しないことを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項４】
前記アプリケーションが前記使用情報の前記取得要求を行う機能を備えているかを判断する判断手段を備え、
前記登録手段は、前記判断手段によって前記登録手段により受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記識別情報に対応するアプリケーションが前記取得要求を行う機能を備えていないと判断された場合、前記記憶領域ではなく当該アプリケーション固有の記憶領域のアプリケーション情報を前記登録手段により受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記使用情報で更新することを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。

【請求項５】
前記アプリケーションがインストールされているかを確認する存在確認手段を備え、
前記登録手段は、前記判断手段によって前記登録手段により受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記識別情報に対応するアプリケーションがインストールされていないと判断された場合は、前記記憶領域に前記アプリケーション情報を登録しないことを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項６】
前記登録手段で受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記使用情報が前記アプリケーションに対して有効な使用情報かを確認する確認手段を備え、
前記登録手段は、前記確認手段により前記使用情報が有効ではないと判断された場合に、前記使用情報を前記記憶領域に記憶しないことを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項７】
前記アプリケーションのアンインストールを検知するアンインストール検知手段と、
前記アンインストール検知手段によって前記アプリケーションのアンインストールが検知されたことに応じて、前記記憶領域から当該アプリケーションの前記アプリケーション情報を削除する削除手段とを更に備えることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項８】
前記アプリケーションのアンインストールを検知するアンインストール検知手段と、
前記アンインストール検知手段によって前記アプリケーションのアンインストールが検知されたことに応じて、前記記憶領域に記憶されている当該アプリケーションの前記アプリケーション情報を削除候補に指定する削除候補指定手段と、
前記アプリケーションのインストールを検知するインストール検知手段と、
前記削除候補指定手段によって前記削除候補に指定された前記アプリケーション情報の識別情報に対応するアプリケーションが、前記削除候補に指定されてから所定回数以内のインストールで再びインストールされない場合は、前記記憶領域から前記アプリケーションの前記アプリケーション情報を削除する削除手段と、
を更に備えることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項９】
インストールされた複数のアプリケーションが実行される画像形成装置の制御方法であって、
前記複数のアプリケーションの情報を記憶領域に記憶する記憶ステップと、
外部装置より前記アプリケーションのアプリケーション情報を、当該アプリケーションを介さずに受信し、受信した前記アプリケーション情報を前記記憶領域に登録する登録ステップとを備え、
前記アプリケーション情報は、前記アプリケーションを識別する識別情報と、前記アプリケーションが使用する使用情報を含むことを特徴とする画像形成装置の制御方法。
【請求項１０】
前記アプリケーションから前記使用情報の取得要求を受信する受信ステップと、
前記受信ステップでの前記取得要求の受信に応じて、前記記憶領域に記憶されている当該アプリケーションの前記使用情報を当該アプリケーションに送信する送信ステップとを更に備えることを特徴とする請求項９に記載の制御方法。
【請求項１１】
前記アプリケーションが前記使用情報の前記取得要求を行う機能を備えているかを判断する判断ステップを備え、
前記登録ステップでは、前記判断ステップで前記登録ステップにおいて受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記識別情報に対応するアプリケーションが前記取得要求を行う機能を備えていないと判断された場合、前記記憶領域に前記アプリケーション情報を記憶しないことを特徴とする請求項９に記載の制御方法。

【請求項１２】
前記アプリケーションが前記使用情報の前記取得要求を行う機能を備えているかを判断する判断ステップを備え、
前記登録ステップでは、前記判断ステップで前記登録ステップにおいて受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記識別情報に対応するアプリケーションが前記取得要求を行う機能を備えていないと判断された場合、前記記憶領域ではなく当該アプリケーション固有の記憶領域のアプリケーション情報を前記登録ステップで受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記使用情報で更新することを特徴とする請求項９に記載の制御方法。
【請求項１３】
前記アプリケーションがインストールされているかを確認する存在確認ステップを備え、
前記登録ステップでは、前記判断ステップで前記登録ステップにおいて受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記識別情報に対応するアプリケーションがインストールされていないと判断された場合は、前記記憶領域に前記アプリケーション情報を登録しないことを特徴とする請求項９に記載の制御方法。
【請求項１４】
前記登録ステップで受信された前記アプリケーション情報に含まれる前記使用情報が前記アプリケーションに対して有効な使用情報かを確認する確認ステップを備え、
前記登録ステップは、前記確認ステップにより前記使用情報が有効ではないと判断された場合に、前記使用情報を前記記憶領域に記憶しないことを特徴とする請求項９に記載の制御方法。
【請求項１５】
前記アプリケーションのアンインストールを検知するアンインストール検知ステップと、
前記アンインストール検知ステップで前記アプリケーションのアンインストールが検知されたことに応じて、前記記憶領域から当該アプリケーションの前記アプリケーション情報を削除する削除ステップとを更に備えることを特徴とする請求項９に記載の制御方法。
【請求項１６】
前記アプリケーションのアンインストールを検知するアンインストール検知ステップと、
前記アンインストール検知ステップで前記アプリケーションのアンインストールが検知されたことに応じて、前記記憶領域に記憶されている当該アプリケーションの前記アプリケーション情報を削除候補に指定する削除候補指定ステップと、
前記アプリケーションのインストールを検知するインストール検知ステップと、
前記削除候補指定ステップで前記削除候補に指定された前記アプリケーション情報の識別情報に対応するアプリケーションが、前記削除候補に指定されてから所定回数以内のインストールで再びインストールされない場合は、前記記憶領域から前記アプリケーションの前記アプリケーション情報を削除する削除ステップと、
を更に備えることを特徴とする請求項９に記載の制御方法。
【請求項１７】
請求項９に記載の情報処理装置の制御方法の各ステップをコンピュータに実行させるためのプログラム。